

平成23年8月8日
四国地方整備局
土佐国道事務所
中村河川国道事務所

高知の国道で『海拔知～る』試験設置のお知らせ。 ～ 津波に備えた緊急対策 ～

1. 概要

土佐国道事務所及び中村河川国道事務所では、海拔(TP)標示の試験設置を行います。東日本大震災において甚大な被害をもたらした津波の被害実態を踏まえ、東南海・南海地震等の津波被害に対する緊急対策として、地域住民や道路利用者等の防災意識を高め、地震、津波発生時の避難行動等に役立てることを目的としています。

2. 具体内容

①試験設置場所(下記の6箇所)、工事予定日(悪天候の場合順延あり)

- | | | | |
|-------|----------------------|----------|--------|
| 国道32号 | はりまや橋交差点(標識柱) | 8月17日(水) | 9:00～ |
| 国道55号 | 室戸市浮津(標識柱) | 8月18日(木) | 14:00～ |
| 国道55号 | 安芸警察署前(標識柱) | 8月18日(木) | 9:30～ |
| 国道56号 | 「道の駅」かわうその里すさき前(標識柱) | 8月17日(水) | 13:00～ |
| 国道56号 | 黒潮町入野(標識柱) | 8月18日(木) | 9:00～ |
| 国道56号 | 四万十市古津賀(標識柱) | 8月18日(木) | 13:00～ |
- ※工事は1箇所概ね2時間程度です。

②設置内容

海拔5m毎に設置する「海拔帯」と「ルーラー(定規の意味)」で構成された『海拔知～る』を設置。(詳細は別紙)

3. 期待される効果

- ①平常時:道路利用者や周辺住民が各地点の海拔を認知。
- ②避難時:避難時の目安として使用。
- ③被災後:津波痕から正確な津波高を把握。

※TP:東京湾平均海面

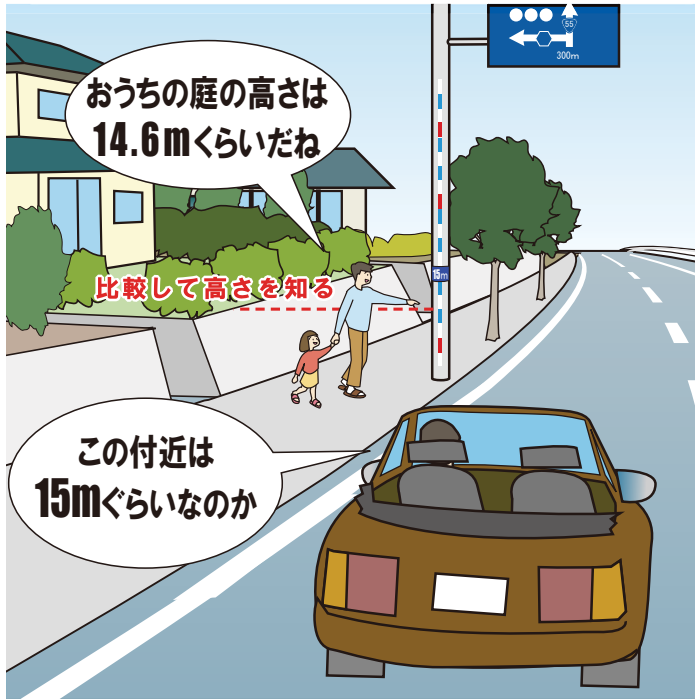
本施策は、四国圏広域地方計画「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 電話 088-884-0359(代表)
副所長(管理) 登坂 啓二 (内線)205、○管理第二課長 田島 基彦 (内線)441
国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 電話 0880-34-7301(代表)
副所長 山田 敬二 (内線)205、○道路管理課長 七條 敏郎 (内線)431

『海拔知～る』の効果

平常時



- 道路やその周辺の海拔高を知ることができます

周辺住民の方や普段道路を利用されるドライバーの方などに海拔高を認識いただくことで、地震時等の対応を検討するための基礎資料として活用いただけます。

避難時



- 避難時の目印として活用できます

津波避難時、刻々と変化するラジオやテレビ等からの情報を参考に、個々の避難者が避難する場合の参考として活用いただけます。

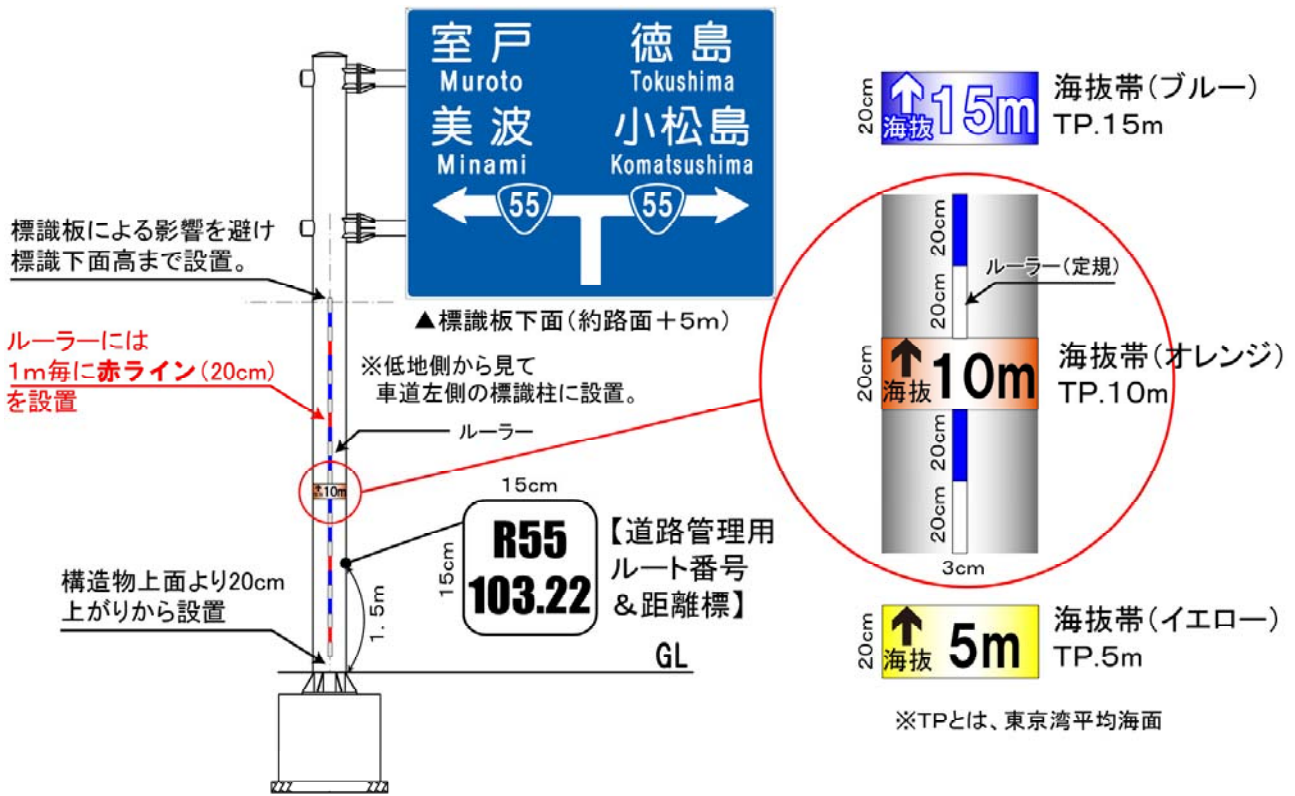
被災後



- 被災状況の迅速な把握が可能です

津波高の把握など、津波被災後の迅速な被災状況把握が可能となります。

●「海拔知～る」イメージ図



●「海拔知～る」試験設置箇所(高知県内:6箇所)

番号	設置場所	設置構造物
①	R55 室戸市浮津	標識柱
②	R55 安芸警察署前	標識柱
③	R32 はりまや橋交差点	標識柱
④	R56 「道の駅」かわうその里すさき前	標識柱
⑤	R56 黒潮町入野	標識柱
⑥	R56 四万十市古津賀	標識柱

『海拔知〜る』設置対象区間

- 直轄国道
- 試験施工箇所
- 直轄国道の設置対象区域



「海拔知～る」試験設置箇所（高知県内）

①R55 室戸市浮津（標識柱）



②R55 安芸警察署前（標識柱）



③R32 はりまや橋交差点（標識柱）



④R56 「道の駅」かわうその里すさき（標識柱）



⑤R56 黒潮町入野（標識柱）



⑥R56 四万十市古津賀（標識柱）

